

Attorney Docket No. 1075.11180

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:

Kenji KOGURE

Application No.:

Group Art Unit:

Filed: June 27, 2001

Examiner:

For: AUTOMATED CONTRACT ENGAGING APPARATUS AND METHOD, AND
COMPUTER-READABLE RECORDING MEDIUM IN WHICH AUTOMATED
CONTRACT ENGAGING PROGRAM IS RECORDED

**SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN
APPLICATION IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. §1.55**

Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. §1.55, the applicant(s) submit(s) herewith
a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No. 2001-038212

Filed: February 15, 2001

It is respectfully requested that the applicant(s) be given the benefit of the foreign filing
date(s) as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the
requirements of 35 U.S.C. §119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

Date: June 27, 2001

By: _____

James D. Halsey, Jr.
Registration No. 22,729

700 11th Street, N.W., Ste. 500
Washington, D.C. 20001
(202) 434-1500



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2001年 2月15日

出 願 番 号

Application Number:

特願2001-038212

出 願 人

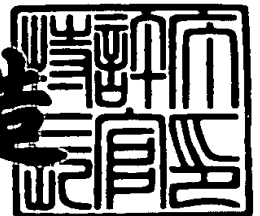
Applicant(s):

富士通株式会社

2001年 4月20日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3034415

【書類名】 特許願

【整理番号】 0052343

【提出日】 平成13年 2月15日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/00

【発明の名称】 自動契約装置および自動契約方法ならびに自動契約プログラム

【請求項の数】 10

【発明者】

 【住所又は居所】 群馬県前橋市問屋町 1 丁目 8 番地 3 株式会社富士通ターミナルシステムズ内

 【氏名】 木暮 研二

【特許出願人】

 【識別番号】 000005223

 【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100092978

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 真田 有

 【電話番号】 0422-21-4222

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 007696

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9704824

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 自動契約装置および自動契約方法ならびに自動契約プログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約装置であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも名前を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部とをそなえたことを特徴とする、自動契約装置。

【請求項 2】 該追加契約者の該登録情報として、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を用いることにより、該追加契約者の該登録情報の入力を補助する入力補助部をそなえたことを特徴とする、請求項 1 記載の自動契約装置。

【請求項 3】 該入力補助部による入力補助を指示するための入力補助スイッチをそなえ、

該入力補助部が、該入力補助スイッチの操作に応じて、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を該追加契約者の該登録情報として入力することを特徴とする、請求項 2 記載の自動契約装置。

【請求項 4】 該入力補助部により該追加契約者の該登録情報として入力される該契約者情報の一部が、該第 1 契約者の姓であることを特徴とする、請求項 3 記載の自動契約装置。

【請求項 5】 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約装置であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも人数を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部

と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部とをそなえたことを特徴とする、自動契約装置。

【請求項 6】 該第 1 入力画面から該第 2 入力画面への切替を指示するための表示切替スイッチをそなえ、

該表示制御部が、該表示切替スイッチの操作に応じて、該表示部に表示される画面を該第 1 入力画面から該第 2 入力画面へ切り替えることを特徴とする、請求項 1 ～請求項 5 のいずれか 1 項に記載の自動契約装置。

【請求項 7】 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約方法であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力する第 1 入力ステップと、

該第 1 契約者ととも契約する追加契約者の少なくとも名前を該追加契約者に関する該契約者情報として入力する第 2 入力ステップと、

該第 1 入力ステップ及び該第 2 入力ステップにおいて入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理ステップとをそなえたことを特徴とする、自動契約方法。

【請求項 8】 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約方法であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力ステップと、

該第 1 契約者ととも契約する追加契約者の少なくとも人数を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力ステップと、

該第 1 入力ステップ及び該第 2 入力ステップにおいて入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理ステップとをそなえたことを特徴とする、自動契約方法。

【請求項 9】 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約機能をコンピュータに実行させるための自動契約プログラムであって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも名前を該追加契約者に関する該契

約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部として、該コンピュータを機能させることを特徴とする、自動契約プログラム。

【請求項 10】 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約機能をコンピュータに実行させるための自動契約プログラムであって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者ととともに契約する追加契約者の少なくとも人数を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部として、該コンピュータを機能させることを特徴とする、自動契約プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えば空港等における保険の自動保険契約等の、契約者情報を登録して行なう契約手続きに用いて好適な、自動契約方法および同方法を用いた自動契約装置並びに自動契約プログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】

一般に、例えば空港等に配置され、保険の加入契約を無人で行なう自動保険契約装置においては、契約者は、その表示部に表示された指示に従って、その氏名、年齢、住所、性別、電話番号等の契約者情報を順次入力する必要がある。

従来の自動保険契約装置における契約手法を、図 13 に示すフローチャート（ステップ A10～A170）に従って説明する。

【0003】

電源が投入されると、自動保険契約装置は、顧客からの入力待ちの状態に移行

する（ステップA10）。そして、例えば、旅行中に危険なスポーツを行なうか否かや、1年以内に病気をしたか等の、保険を契約するための種々の条件を質問として表示画面に表示（条件告知）する（ステップA20）。そして、自動保険契約装置は、これらの条件に対する顧客からの入力があるかどうかを判断する（ステップA30）。

【0004】

ここで、顧客からの回答が保険契約の条件を満たさない場合には（ステップA30のNGルート参照）、自動保険契約装置は、表示部に謝絶画面を表示させて（ステップA40）、ステップA10に戻る。

一方、顧客からの回答が保険契約の条件を満たしている場合には（ステップA30のOKルート参照）、契約のための情報を取得するため、顧客に、タッチパネルやキーボード等の入力装置を用いて、出発日、帰宅日、旅行先、氏名、年齢、性別、電話番号、契約タイプおよび住所を入力させる（ステップA50～A130）。自動保険契約装置は、入力された情報に基づいて、契約内容を確認するための画面を表示させて、その契約内容が正しいものであるかを顧客に確認する（ステップA140）。

【0005】

顧客が、その契約内容を了承すると、自動保険契約装置は、顧客に自動保険契約装置のカードスロットにクレジットカードを挿入させるとともに、ISDN回線等を通じてクレジットセンタに接続し、そのカードの与信等を確認する（ステップA150）。

その後、自動保険契約装置は、ステップA140において表示部に表示した内容を印刷した保険契約申込用紙を印刷し、顧客に対して、その保険契約申込書にサインを記入するよう指示する（ステップA160）。そして、自動保険契約装置は、顧客に対して、その保険契約申込書を所定の投函箱に投入させた後、契約書を印刷して顧客に受け渡し（ステップA170）、ステップA10に戻る。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、このような従来の自動保険契約装置においては、例えば家族旅

行やグループ旅行の場合等に、契約者が複数の場合には、契約者の人数分、図 1 3 に示すフローチャートのステップ A 1 0 ～ A 1 7 0 を繰り返し行なう必要があり煩雑であるという課題がある。

【0 0 0 7】

また、従来の自動保険契約装置において、1 人分の契約を行なうために、平均的に約 3 ～ 4 分程度要している。従って、例えば 1 0 人のグループで旅行を行なう場合に、これらの全員が保険に加入しようとする場合に、全員の契約が完了するまでに 3 0 ～ 4 0 分程度を要し、契約者にとって利便性が悪いという課題がある。

【0 0 0 8】

特に、旅行出発前の多忙な時に、保険の加入手続きに長時間を要することは契約者にとって煩雑であり、又、契約者がこのような時間をとられることを嫌って保険に加入しないような場合には、保険会社にとっても契約の機会を逸することにもなる。

本発明は、このような課題に鑑み創案されたもので、複数人数の契約を簡易かつ迅速に処理することができるようにした、自動契約装置および自動契約方法ならびに自動契約プログラムを提供することを目的とする。

【0 0 0 9】

【課題を解決するための手段】

このため、本発明の自動契約装置（請求項 1）は、契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約装置であって、第 1 契約者に関する契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも名前を追加契約者に関する契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、第 1 入力画面および第 2 入力画面において入力された契約者情報に基づいて、第 1 契約者および追加契約者についての契約処理を行なう処理部とをそなえたことを特徴としている。

【0 0 1 0】

なお、追加契約者の登録情報として、第 1 契約者について入力された契約者情報の一部を用いることにより、追加契約者の登録情報の入力を補助する入力補助

部をそなえてもよい（請求項2）。

また、入力補助部による入力補助を指示するための入力補助スイッチをそなえ、入力補助部が、入力補助スイッチの操作に応じて、第1契約者について入力された契約者情報の一部を追加契約者の登録情報として入力してもよい（請求項3）。

【0011】

さらに、入力補助部により追加契約者の該録情報として入力される契約者情報の一部が、第1契約者の姓であってもよい（請求項4）。

また、本発明の自動契約装置（請求項5）は、契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約装置であって、第1契約者に関する契約者情報を入力するための第1入力画面と、第1契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも人数を追加契約者に関する契約者情報として入力するための第2入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、第1入力画面および第2入力画面において入力された契約者情報に基づいて、第1契約者および追加契約者についての契約処理を行なう処理部とをそなえたことを特徴としている。

【0012】

なお、第1入力画面から第2入力画面への切替を指示するための表示切替スイッチをそなえ、表示制御部が、表示切替スイッチの操作に応じて、表示部に表示される画面を第1入力画面から第2入力画面へ切り替えてもよい（請求項6）。

また、本発明の自動契約方法（請求項7）は、契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約方法であって、第1契約者に関する契約者情報を入力する第1入力ステップと、第1契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも名前を追加契約者に関する契約者情報として入力する第2入力ステップと、第1入力ステップ及び第2入力ステップにおいて入力された契約者情報に基づいて、第1契約者および追加契約者についての契約処理を行なう処理ステップとをそなえたことを特徴としている。

【0013】

なお、第2入力ステップにおいて、追加契約者の登録情報として、第1契約者について入力された契約者情報の一部を用いることにより、追加契約者の登録情

報の入力を補助してもよく、又、入力補助スイッチの操作に応じて、第1契約者について入力された契約者情報の一部を追加契約者の登録情報として入力してもよい。更に、追加契約者の登録情報として入力される契約者情報の一部が、第1契約者の姓であってもよい。

【0014】

また、本発明の自動契約方法（請求項8）は、契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約方法であって、第1契約者に関する契約者情報を入力するための第1入力ステップと、第1契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも人数を追加契約者に関する契約者情報として入力するための第2入力ステップと、第1入力ステップ及び第2入力ステップにおいて入力された契約者情報に基づいて、第1契約者および追加契約者についての契約処理を行なう処理ステップとをそなえたことを特徴としている。

【0015】

なお、第1入力ステップにおいて、第1契約者に関する契約者情報を入力するための第1入力画面を表示部に表示し、この第1入力画面から第1契約者に関する契約者情報を入力するとともに、第2入力ステップにおいて、追加契約者に関する契約者情報を入力するための第2入力画面を表示部に表示し、第2入力画面から追加契約者に関する契約者情報を入力してもよく、又、表示切替スイッチの操作に応じて、表示部に表示される画面を第1入力画面から第2入力画面へ切り替える表示切替ステップをそなえてもよい。

【0016】

また、本発明の自動契約プログラム（請求項9，請求項10）は、上記表示制御部および処理部としてコンピュータを機能させることを特徴としている。

なお、上記入力補助部としてコンピュータを機能させてもよく、又、この入力補助部により追加契約者の登録情報として入力される契約者情報の一部が、第1契約者の姓であってもよい。

【0017】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施の形態を説明する。

図 1 は本発明の一実施形態としての自動保険契約装置（自動契約装置）の機能構成を示すブロック図、図 2 はその自動保険契約装置を含むシステムの構成を示すブロック図、図 3 は第 1 入力画面の例を示す図、図 4 は第 2 入力画面の例を示す図である。

【 0 0 1 8 】

自動契約装置は、契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なうものであって、本実施形態においては、例えば、空港等に配置され、契約者情報を登録して保険の契約手続きを自動的に行なう自動保険契約装置に適用した場合について説明するものであって、符号 1 を付して説明する。

自動保険契約装置 1 は、図 2 に示すように、専用線等のネットワーク 5 0 を介して監視端末 6 0 に接続され、ており、更に、ネットワーク 5 0、ルータ 7 0 および I S D N 5 1 を介して、クレジットセンタ 9 0 および決済集計センタ 8 0 と通信可能に接続されている。又、ネットワーク 5 0 には複数の自動保険契約装置 1 が接続されている。

【 0 0 1 9 】

監視端末 6 0 はシステム全体の状態を監視するようになっており、クレジットセンタ 9 0 は自動保険契約装置 1 に挿入された顧客のクレジットカードの与信を審査するようになっている。決済集計センタ 8 0 は、契約される保険の保険料を計算し、クレジットセンタ 9 0 に請求処理を行なうようになっている。

自動保険契約装置 1 は、図 1 に示すように、表示制御部 2 0 および処理部 3 0 としての機能を果たす C P U 1 1 のほか、記憶部 4 0 および表示部 1 0 をそなえて構成されている。

【 0 0 2 0 】

そして、本自動保険契約装置 1 は例えば、コンピュータシステムとして構成され、記憶部 4 0 に記憶されている自動保険契約プログラムを C P U 1 1 が実行することにより、これらの表示制御部 2 0 および処理部 3 0 としての機能が実現されるようになっている。

表示部 1 0 は、例えばタッチパネルにより構成されており、種々の画面を表示するとともに、その画面に表示されたキーボードから契約者が種々の入力操作を

行なうことができるものである。

【0021】

記憶部40は、種々のデータやアプリケーションを記憶するものであり、例えば、磁気ディスクや光ディスク等の記憶装置によって構成されている。そして、この記憶部40には、第1入力画面41（図3参照）および第2入力画面42（図4参照）が記憶されている。

第1入力画面41および第2入力画面42は、ともに表示部10に表示される画面である。第1入力画面41は、第1契約者（例えば代表者）に関する契約者情報を入力するためのものである。この第1入力画面41は、図3に示すような旅行者名を入力する画面のほか、第1契約者の住所、電話番号、年齢、性別、旅行先、保険期間、契約タイプ等を入力する複数の画面によって構成されている。なお、本実施形態においては、便宜上、図3に示すような第1契約者の氏名を入力する画面のみ示す。

【0022】

また、この第1入力画面41は、複数の画面によって構成されるものに限定されるものではなく、例えば、1つの画面において第1契約者の氏名、住所、電話番号、年齢、性別、旅行先、保険期間、契約タイプ等を入力できるように構成してもよく、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々変形して実施することができる。

【0023】

さらに、第1入力画面41は、手続きを取り消すための手続取消ボタン41cや前の画面（例えば、メインメニュー（図示省略））に戻るための前画面ボタン41dや、入力した内容で登録する場合に選択・操作する確認ボタン41bをそなえている。

さらに、この第1入力画面41は、第1契約者とともに契約する追加契約者（例えば同行者；以下、同行者という）がいる場合に、第1入力画面41から第2入力画面42へ切り替えるための同行者入力ボタン41aをそなえている。そして、この同行者入力ボタン41aが、第1入力画面から第2入力画面への切替を指示するための表示切替スイッチとして機能するようになっている。

【 0 0 2 4 】

第 2 入力画面 4 2 は、第 1 契約者とともに契約する追加契約者（例えば同行者）の少なくとも名前を追加契約者に関する契約者情報として入力するためのものである。この第 2 入力画面 4 2 は、図 4 に示すように、例えば、同行者の名前（氏名）、年齢、性別等を入力するためのものである。

また、第 2 入力画面 4 2 は、次の同行者ボタン 4 2 e、手続取消ボタン 4 2 c、前画面ボタン 4 2 d および確認ボタン 4 2 d をそなえている。次の同行者ボタン 4 2 e は他の同行者についての契約を入力する場合に選択・操作するものであり、手続取消ボタン 4 2 c は手続きを取り消すためのものである。又、前画面ボタン 4 2 d は前の画面（例えば、第 1 入力画面 4 1 等）に戻るためのであり、確認ボタン 4 2 b は入力した内容で登録する場合に選択・操作するものである。

【 0 0 2 5 】

さらに、第 2 入力画面 4 2 は、同姓ボタン 4 2 a をそなえており、この同姓ボタン 4 2 a は、例えば、家族で契約する場合等のように、同行者の姓が第 1 契約者の姓と同一である場合に選択・操作するものである。契約者が、この同姓ボタン 4 2 a を選択・操作することにより、第 1 契約者について入力された「姓」を同行者の旅行者名の入力欄に入力するようになっている。

【 0 0 2 6 】

すなわち、本実施形態の自動保険契約装置 1 を成す CPU 1 1 は、同行者（追加契約者）の登録情報として、第 1 契約者について入力された契約者情報の一部（本実施形態では「姓」）を用いることにより、同行者の登録情報の入力を補助する入力補助部としての機能を有しており、同姓ボタン 4 2 a が、第 1 契約者について入力された契約者情報の一部を同行者の登録情報として入力するように、CPU 1 1 に指示する入力補助スイッチとして機能するようになっている。

【 0 0 2 7 】

表示制御部 2 0 は、表示部 1 0 への画像の表示を制御するものであり、必要に応じて、上述した第 1 入力画像 4 1 や第 2 入力画像 4 2 を表示させるものである。

また、自動保険契約装置 1 は、保険料を徴収するための金銭受取口（図示省略

）や、顧客が保険料をクレジットカードで支払う場合に、クレジットカードを挿入するクレジットカード挿入口（図示省略）をそなえている。

【 0 0 2 8 】

処理部 3 0 は、第 1 入力画面 4 1 および第 2 入力画面 4 2 において入力された契約者情報に基づいて、第 1 契約者および追加契約者についての保険契約処理を行なうものである。

上述のごとく構成された本発明の一実施形態としての自動保険契約装置 1 における契約手法を、図 3，図 4，図 6 および図 7 を参照しながら、図 5 に示すフローチャート（ステップ B 1 0 ～ B 2 0 0）に従って説明する。

【 0 0 2 9 】

なお、図 6 は第 1 契約者の契約内容確認画面の例を示す図、図 7 は同行者情報の確認画面の例を示す図である。

電源が投入されると、自動保険契約装置 1 は顧客からの入力待ちの状態に移行し（ステップ B 1 0）、例えば、旅行中に危険なスポーツを行なうか否かや、1 年以内に病気をしたか等の、保険を契約するための種々の条件を質問として表示画面に表示（条件告知）する（ステップ B 2 0）。そして、自動保険契約装置 1 は、これらの条件に対する顧客からの入力に保険を契約することができるものであるか否かを判断する（ステップ B 3 0）。

【 0 0 3 0 】

ここで、顧客からの回答が保険契約の条件を満たさない場合には（ステップ B 3 0 の N G ルート参照）、自動保険契約装置 1 は、表示部 1 0 に謝絶画面を表示させて（ステップ B 4 0）、ステップ B 1 0 に戻る。

一方、顧客からの回答が保険契約の条件を満たしている場合には（ステップ B 3 0 の O K ルート参照）、表示制御部 2 0 が、表示部 1 0 に第 1 入力画面 4 1（図 3 参照）を表示させて、顧客に第 1 契約者の契約者情報を入力させる。顧客は、タッチパネルやキーボード等の入力装置を用いて、表示部 1 0 に表示される指示に従って、第 1 契約者について、出発日、帰宅日、旅行先および氏名を入力する（ステップ B 5 0 ～ B 8 0）。

【 0 0 3 1 】

この際、自動保険契約装置 1 は、第 1 入力画面 4 1（図 3 参照）において、同行者入力ボタン 4 1 a が選択・操作されたか否かを判断し（ステップ B 9 0）、同行者入力ボタン 4 1 a が選択・操作された場合には（ステップ B 9 0 の YES ルート参照）、表示制御部 2 0 が、図 4 に示すような第 2 入力画面 4 2 を表示部 1 0 に表示させる（ステップ B 1 0 0）。顧客は、この第 2 入力画面 4 2 において、表示される指示に従って、同行者に関する氏名、年齢、性別の情報の入力を行なう。

【0032】

また、この第 2 入力画面 4 2 において、同姓ボタン 4 2 a が選択・操作された場合には、自動保険契約装置 1 は、第 1 入力画面 4 1 において入力された第 1 契約者の姓を第 2 入力画面 4 2 の同行者の氏名の欄に表示させる。これにより、顧客は、同行者が第 1 契約者と同姓の場合に、同行者の姓を入力する必要がなく、入力時における操作を簡略化することができる。

【0033】

なお、この第 2 入力画面 4 2 において、同行者の住所等のその他の情報を入力するようになっているのであるが（図 5 のステップ B 1 0 0 参照）、本実施形態においては、便宜上、これらの同行者の住所等の情報を入力するための欄等の表示を省略する。

そして、顧客が同行者の情報を入力し、確認ボタン 4 2 b を選択・操作すると、自動保険契約装置 1 は、顧客に対して、第 1 契約者に関する、年齢、性別、電話番号、契約タイプおよび住所を引き続き入力させる（ステップ B 1 1 0～B 1 5 0）。

【0034】

一方、顧客が同行者入力ボタン 4 1 a を選択・操作しない場合にも（ステップ B 9 0 の NO ルート参照）、ステップ B 1 1 0 に移行する。

自動保険契約装置 1 は、入力された情報に基づいて、第 1 契約者について入力された契約内容を確認するための確認画面 4 3（図 6 参照）を表示部 1 0 に表示させて、その契約内容が正しいかを顧客に確認する（ステップ B 1 6 0）。なお、この図 6 に示す確認画面 4 3 においては、同行者についての契約者情報は表示

されず、次頁ボタン 4 3 a が表示されるようになっており、顧客がこの次頁ボタン 4 3 a を選択・操作することにより、図 7 に示す同行者情報の確認画面 4 4 が表示部 1 0 に表示される。そして、顧客は、この同行者情報の確認画面 4 4 を見て、同行者に関する契約者情報が正しいか否かを確認する（ステップ B 1 7 0）。

【0035】

顧客が、その契約内容を了承すると、自動保険契約装置 1 は、顧客に自動保険契約装置 1 のカードスロットにクレジットカードを挿入させるとともに、ISDN 回線等を通じてクレジットセンタ 9 0 に接続し、そのカードの与信等を確認する（ステップ B 1 8 0）。

その後、自動保険契約装置 1 は、ステップ B 1 6 0, B 1 7 0 において表示部 1 0 に表示した内容を印刷した保険契約申込用紙を印刷し、顧客に対して、その保険契約申込書にサインを記入するよう指示する（ステップ B 1 9 0）。そして、自動保険契約装置 1 は、顧客に対して、その保険契約申込書を所定の投函箱に投入させた後、契約書を印刷して顧客に受け渡し（ステップ B 2 0 0）、ステップ B 1 0 に戻る。

【0036】

このように、本発明の一実施形態としての自動保険契約装置 1 によれば、第 2 入力画面 4 2 において、同行者（追加契約者）の契約を簡単に行なうことができるので、第 1 契約者とともに契約する同行者についての契約者情報の入力を簡略化することができ、複数の同行者がいる場合においても、全員の契約を迅速に行なうことができる。

【0037】

特に、第 2 入力画面 4 2 において、同行者の少なくとも名前だけを入力することによって同行者について、保険契約を行なうことができ、契約手続きを簡素化することができる。

また、例えば家族旅行等の場合のように、同行者が第 1 契約者と同姓である場合には、同行者の契約者情報を入力する際に、同姓ボタン 4 2 a を選択・操作することにより、第 1 入力画面 4 1 において入力された第 1 契約者の姓が第 2 入力

画面 4 2 の同行者の氏名の欄に表示されるので、顧客は、同行者が第 1 契約者と同姓の場合に、同行者の姓を入力する必要がなく、入力時における操作を簡略化することができる。

【 0 0 3 8 】

さらに、上述した実施形態においては、第 2 入力画面 4 2 において、同行者の氏名等を同行者の契約者情報として入力しているが、それに限定されるものではなく、例えば、第 2 入力画面において、同行者（追加契約者）の少なくとも人数を、この同行者に関する契約者情報として入力してもよい。

次に、図 8 ～図 1 0 を参照しながら、本発明の一実施形態としての自動保険契約装置の変形例について説明する。

【 0 0 3 9 】

ここで、図 8 は第 2 入力画面の変形例を示す図、図 9 は第 1 契約者の契約内容確認画面の変形例を示す図、図 1 0 は契約手法の変形例を説明するためのフローチャートである。

なお、本変形例としての自動保険契約装置 1 ' も、図 1 および図 2 に示した自動保険契約装置 1 と同様の構成をそなえており、その詳細な説明は省略する。又、図中、既述の符号と同一の符号は同一もしくは略同一の部分を示しているので、その詳細な説明は省略する。

【 0 0 4 0 】

本変形例としての自動保険契約装置 1 ' においては、記憶部 4 0 は、第 1 入力画面 4 1 のほか、第 2 入力画面 4 2 '（図 8 参照）および確認画面 4 3 '（図 9 参照）をそなえており、表示制御部 2 0 は、これらの第 1 入力画面 4 1，第 2 入力画面 4 2 ' および確認画面 4 3 ' を表示部 1 0 に表示させるようになっている。

【 0 0 4 1 】

第 2 入力画面 4 2 ' は、同行者（追加契約者）の人数を入力するための画面であり、図 8 に示すように、同行する旅行者人数を入力する欄のほか、第 1 契約者の氏名を表示する欄（旅行者名），確認ボタン 4 2 b，手続取消ボタン 4 2 c および前画面ボタン 4 2 d をそなえて構成されている。

同行者の人数は、表示部 1 0 に表示されるタッチパネルを用いて入力するようになっている。なお、この同行者の人数は、タッチパネルを用いた入力に限定されるものではなく、別途そなえたキーボード等を用いて入力してもよい。

【 0 0 4 2 】

また、旅行者名の欄には、第 1 入力画面 4 2 において入力された第 1 契約者の氏名が自動的に表示されるようになっている。

確認画面 4 3' は、図 6 に示す確認画面 4 3 に加えて、同行者数および合計契約金額についての確認欄をそなえるものである。

次に、上述した自動保険契約装置 1' における契約手法を、図 3，図 8 および図 9 を参照しながら、図 1 0 に示すフローチャート（ステップ C 1 0 ～ C 1 9 0）に従って説明する。

【 0 0 4 3 】

電源が投入されると、自動保険契約装置 1' は顧客からの入力待ちの状態に移行し（ステップ C 1 0）、そして、例えば、旅行中に危険なスポーツを行なうか否かや、1 年以内に病気をしたか等の、保険を契約するための種々の条件を質問として表示画面に表示（条件告知）する（ステップ C 2 0）。そして、自動保険契約装置 1' は、これらの条件に対する顧客からの入力が保険を契約することができるものであるか否かを判断する（ステップ C 3 0）。

【 0 0 4 4 】

ここで、顧客からの回答が保険契約の条件を満たさない場合には（ステップ B C 3 0 の N G ルート参照）、自動保険契約装置 1' は、表示部 1 0 に謝絶画面を表示させて（ステップ C 4 0）、ステップ C 1 0 に戻る。

一方、顧客からの回答が保険契約の条件を満たしている場合には（ステップ C 3 0 の O K ルート参照）、表示制御部 2 0 が、表示部 1 0 に第 1 入力画面 4 1（図 3 参照）を表示させて、顧客に第 1 契約者の契約者情報を入力させる。顧客は、タッチパネルやキーボード等の入力装置を用いて、表示部 1 0 に表示される指示に従って、第 1 契約者について、出発日、帰宅日、旅行先および氏名を入力する（ステップ C 5 0 ～ C 8 0）。

【 0 0 4 5 】

この際、自動保険契約装置 1' は、第 1 入力画面 4 1（図 3 参照）において、同行者入力ボタン 4 1 a が選択・操作されたか否かを判断し（ステップ C 9 0）、同行者入力ボタン 4 1 a が選択・操作された場合には（ステップ C 9 0 の Y E S ルート参照）、表示制御部 2 0 が、図 8 に示すような第 2 入力画面 4 2' を表示部 1 0 に表示させる（ステップ C 1 0 0）。顧客は、この第 2 入力画面 4 2' において、表示される指示に従って、同行者の人数を入力する。

【 0 0 4 6 】

そして、顧客が同行者の人数を入力し、確認ボタン 4 2 b を選択・操作すると、自動保険契約装置 1' は、顧客に対して、引き続き第 1 契約者に関する、年齢、性別、電話番号、契約タイプおよび住所を入力させる（ステップ C 1 1 0 ~ C 1 5 0）。

一方、顧客が同行者入力ボタン 4 1 a を選択・操作しない場合にも（ステップ C 9 0 の N O ルート参照）、ステップ C 1 1 0 に移行する。

【 0 0 4 7 】

自動保険契約装置 1' は、入力された情報に基づいて、第 1 契約者について入力された契約内容を確認するための確認画面 4 3'（図 9 参照）を表示部 1 0 に表示させて、その契約内容が正しいかを顧客に確認する（ステップ C 1 6 0）。なお、この図 9 に示す確認画面 4 3' においては、同行者数とともに、合計契約金額も表示される。

【 0 0 4 8 】

顧客が、その契約内容を了承すると、自動保険契約装置 1' は、顧客に自動保険契約装置 1' のカードスロットにクレジットカードを挿入させるとともに、I S D N 回線等を通じてクレジットセンタ 9 0 に接続し、そのカードの与信等を確認する（ステップ C 1 7 0）。

その後、自動保険契約装置 1 は、ステップ C 1 6 0 において表示部 1 0 に表示した内容を印刷した保険契約申込用紙を印刷し、顧客に対して、その保険契約申込書にサインを記入するよう指示する（ステップ C 1 8 0）。そして、自動保険契約装置 1' は、顧客に対して、その保険契約申込書を所定の投函箱に投入させた後、契約書を印刷して顧客に受け渡し（ステップ C 1 9 0）、ステップ C 1 0

に戻る。

【0049】

このように、本発明の一実施形態の変形例としての自動保険契約装置1'によれば、上述した自動保険契約装置1と同様に、第2入力画面42'において、同行者（追加契約者）の契約を簡単に行なうことができるので、第1契約者とともに契約する同行者についての契約者情報の入力を簡略化することができ、複数の同行者がいる場合においても、全員の契約を迅速に行なうことができる。

【0050】

特に、第2入力画面42'において、同行者の少なくとも人数だけを入力することによって同行者について、保険契約を行なうことができ、契約手続きを簡素化することができる。

なお、上述した実施形態では、表示部10は、タッチパネルに限定されるものではなく、例えば、キーボードとディスプレイとをそなえて構成してもよく、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々実施することができる。

【0051】

また、上述した実施形態においては、入力補助スイッチとして、同行者が第1契約者と同姓である場合に、選択・操作される同姓ボタン42aが用いられているが、それに限定されるものではなく、例えば、第1契約者について入力された住所や電話番号等を同行者の契約者情報として自動的にコピーして使用してもよい。これに対応した契約手法を、図12を参照しながら、図11に示すフローチャート（ステップD10～D200）に従って説明する。なお、図13は第2入力画面の他の変形例を示す図である。

【0052】

電源が投入されると、自動保険契約装置1は顧客からの入力待ちの状態に移行し（ステップD10）、例えば、旅行中に危険なスポーツを行なうか否かや、1年以内に病気をしたか等の、保険を契約するための種々の条件を質問として表示画面に表示（条件告知）する（ステップD20）。そして、自動保険契約装置1は、これらの条件に対する顧客からの入力があるかどうかを判断する（ステップD30）。

【 0 0 5 3 】

ここで、顧客からの回答が保険契約の条件を満たさない場合には（ステップ D 3 0 の N G ルート参照）、自動保険契約装置 1 は、表示部 1 0 に謝絶画面を表示させて（ステップ D 4 0）、ステップ D 1 0 に戻る。

一方、顧客からの回答が保険契約の条件を満たしている場合には（ステップ D 3 0 の O K ルート参照）、表示制御部 2 0 が、表示部 1 0 に第 1 入力画面 4 1（図 3 参照）を表示させて、顧客に第 1 契約者の契約者情報を入力させる。顧客は、タッチパネルやキーボード等の入力装置を用いて、表示部 1 0 に表示される指示に従って、出発日、帰宅日、旅行先や、第 1 契約者の氏名、住所、年齢、性別、電話番号等の第 1 契約者に関する種々の情報を入力する（ステップ D 5 0 ～ D 1 2 0）。

【 0 0 5 4 】

この際、自動保険契約装置 1 は、第 1 入力画面 4 1（図 3 参照）において、同行者入力ボタン 4 1 a が選択・操作されたか否かを判断し（ステップ D 1 3 0）、同行者入力ボタン 4 1 a が選択・操作された場合には（ステップ D 1 3 0 の Y E S ルート参照）、表示制御部 2 0 が、図 1 2 に示すような第 2 入力画面 4 2'' を表示部 1 0 に表示させる（ステップ D 1 4 0）。顧客は、この第 2 入力画面 4 2'' において、表示される指示に従って、同行者に関する氏名、年齢、性別の情報の入力を行なう。

【 0 0 5 5 】

また、この第 2 入力画面 4 2'' において、同姓ボタン 4 2 a が選択・操作された場合には、自動保険契約装置 1 は、第 1 入力画面 4 1 において入力された第 1 契約者の姓を第 2 入力画面 4 2 の同行者の氏名の欄に表示させる。これにより、顧客は、同行者が第 1 契約者と同姓の場合に、同行者の姓を入力する必要がなく、入力時における操作を簡略化することができる。

【 0 0 5 6 】

さらに、この第 2 入力画面 4 2'' において、同住所ボタン 4 2 f が選択・操作された場合には、自動保険契約装置 1 は、ステップ D 9 0 において入力された第 1 契約者の住所を第 2 入力画面 4 2 の同行者の氏名の欄に表示させる。これによ

り、顧客は、同行者が第1契約者と同じ住所である場合に、同行者の住所を入力する必要がなく、入力時における操作を簡略化することができる。又、同行者が第1契約者と同じ町内等の場合にも、自動的に表示された住所を編集することにより、その入力時における操作を簡略化することができる。

【0057】

なお、この同住所ボタン42fが選択・操作された場合に、ステップD20において入力された第1契約者の電話番号を、同行者の電話番号の欄に表示させてもよく、更に、第1契約者について入力されたその他の情報を同行者の情報として表示させてもよい。

そして、顧客が同行者の情報を入力し、確認ボタン42bを選択・操作すると、自動保険契約装置1は契約タイプを入力させる（ステップD150）。それ以降、図5のステップB160～B200と同様の処理が実行され（ステップD160～D200）、ステップD10に戻る。

【0058】

このように、本発明の一実施形態としての自動保険契約装置1の他の変形例によっても、第2入力画面42"において同行者（追加契約者）の契約を簡単に行なうことができるので、第1契約者とともに契約する同行者についての契約者情報の入力を簡略化することができ、複数の同行者がいる場合においても、全員の契約を迅速に行なうことができる。

【0059】

特に、第2入力画面42"において、同行者の住所欄に第1契約者の住所を入力することによって、例えば家族旅行等の場合のように、同行者の住所が第1契約者と同じである場合には、同行者の契約者情報を入力する際に、同住所ボタン42fを選択・操作することにより、第1契約者について入力された住所が第2入力画面42"の同行者の住所の欄に表示されるので、顧客は、同行者の住所が第1契約者と同じ場合に、同行者の住所を入力する必要がなく、入力時における操作を簡略化することができる。

【0060】

また、かかる同行者についての入力を軽減する手段は、上述した実施形態や変

形例に限定されるものではなく、例えば、第 1 契約者について入力した契約者情報をコピー＆ペーストする機能（ボタン等）をそなえてもよい。

さらに、上述した実施形態においては、同行者入力ボタン 4 1 a や同姓ボタン 4 2 a, 同住所ボタン 4 2 f 等のボタン類をタッチパネル上にソフトウェア的に表示させているが、それに限定されるものではなく、ハードウェアとしてこれらと同様の機能を有するボタンをそなえてもよい

また、上述した実施形態においては、自動契約装置の例として、保険契約手続を自動的に行なう自動保険契約装置について説明しているが、それに限定されるものではなく、種々の契約手続を行なう自動契約装置に適用することができる。

【 0 0 6 1 】

（付記 1） 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約装置であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者ととも契約する追加契約者の少なくとも名前を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部とをそなえたことを特徴とする、自動契約装置。

【 0 0 6 2 】

（付記 2） 該追加契約者の該登録情報として、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を用いることにより、該追加契約者の該登録情報の入力を補助する入力補助部をそなえたことを特徴とする、付記 1 記載の自動契約装置。

（付記 3） 該入力補助部による入力補助を指示するための入力補助スイッチをそなえ、

該入力補助部が、該入力補助スイッチの操作に応じて、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を該追加契約者の該登録情報として入力することを特徴とする、付記 2 記載の自動契約装置。

【 0 0 6 3 】

（付記 4） 該入力補助部により該追加契約者の該登録情報として入力される該契約者情報の一部が、該第 1 契約者の姓であることを特徴とする、付記 3 記載の自動契約装置。

（付記 5） 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約装置であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも人数を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部とをそなえたことを特徴とする、自動契約装置。

【 0 0 6 4 】

（付記 6） 該第 1 入力画面から該第 2 入力画面への切替を指示するための表示切替スイッチをそなえ、

該表示制御部が、該表示切替スイッチの操作に応じて、該表示部に表示される画面を該第 1 入力画面から該第 2 入力画面へ切り替えることを特徴とする、付記 1 ～付記 5 のいずれか 1 項に記載の自動契約装置。

【 0 0 6 5 】

（付記 7） 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約方法であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力する第 1 入力ステップと、

該第 1 契約者ととともに契約する追加契約者の少なくとも名前を該追加契約者に関する該契約者情報として入力する第 2 入力ステップと、

該第 1 入力ステップ及び該第 2 入力ステップにおいて入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理ステップとをそなえたことを特徴とする、自動契約方法。

【 0 0 6 6 】

（付記 8） 該第 2 入力ステップにおいて、該追加契約者の該登録情報として、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を用いることにより、該追加契約者の該登録情報の入力を補助することを特徴とする、付記 7 記載の自動契約方法。

（付記 9） 入力補助スイッチの操作に応じて、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を該追加契約者の該登録情報として入力することを特徴とする、付記 8 記載の自動契約方法。

【 0 0 6 7 】

（付記 1 0） 該追加契約者の該登録情報として入力される該契約者情報の一部が、該第 1 契約者の姓であることを特徴とする、付記 9 記載の自動契約方法。

（付記 1 1） 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約方法であって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力ステップと、

該第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも人数を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力ステップと、

該第 1 入力ステップ及び該第 2 入力ステップにおいて入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理ステップとをそなえたことを特徴とする、自動契約方法。

【 0 0 6 8 】

（付記 1 2） 該第 1 入力ステップにおいて、該第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面を表示部に表示し、該第 1 入力画面から該第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するとともに、

該第 2 入力ステップにおいて、該追加契約者に関する該契約者情報を入力するための第 2 入力画面を該表示部に表示し、該第 2 入力画面から該追加契約者に関する該契約者情報を入力することを特徴とする、付記 7 ～付記 1 1 のいずれか 1 項に記載の自動契約方法。

【 0 0 6 9 】

（付記 1 3） 表示切替スイッチの操作に応じて、該表示部に表示される画

面を該第 1 入力画面から該第 2 入力画面へ切り替える表示切替ステップをそなえたことを特徴とする、付記 1 2 記載の自動契約方法。

(付記 1 4) 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約機能をコンピュータに実行させるための自動契約プログラムであって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者ととも契約する追加契約者の少なくとも名前を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部として、該コンピュータを機能させることを特徴とする、自動契約プログラム。

【 0 0 7 0 】

(付記 1 5) 該追加契約者の該登録情報として、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を用いることにより、該追加契約者の該登録情報の入力を補助する入力補助部として、該コンピュータを機能させることを特徴とする、付記 1 4 記載の自動契約プログラム。

(付記 1 6) 該入力補助部が、入力補助スイッチの操作に応じて、該第 1 契約者について入力された該契約者情報の一部を該追加契約者の該登録情報として入力することを特徴とする、付記 1 5 記載の自動契約プログラム。

【 0 0 7 1 】

(付記 1 7) 該入力補助部により該追加契約者の該登録情報として入力される該契約者情報の一部が、該第 1 契約者の姓であることを特徴とする、付記 1 6 記載の自動契約プログラム。

(付記 1 8) 契約者情報を登録して契約手続きを自動的に行なう自動契約機能をコンピュータに実行させるための自動契約プログラムであって、

第 1 契約者に関する該契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、該第 1 契約者ととも契約する追加契約者の少なくとも人数を該追加契約者に関する該契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させる表示制御部と、

該第 1 入力画面および該第 2 入力画面において入力された該契約者情報に基づいて、該第 1 契約者および該追加契約者についての契約処理を行なう処理部として、該コンピュータを機能させることを特徴とする、自動契約プログラム。

【0072】

（付記 19） 該表示制御部が、該表示切替スイッチの操作に応じて、該表示部に表示される画面を該第 1 入力画面から該第 2 入力画面へ切り替えることを特徴とする、付記 14～付記 18 のいずれか 1 項に記載の自動契約プログラム。

【0073】

【発明の効果】

以上詳述したように、本発明の自動契約装置および自動契約方法ならびに自動契約プログラムによれば、以下の効果ないし利点がある。

（1）第 1 契約者に関する契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも名前を追加契約者に関する契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させ、第 1 入力画面および第 2 入力画面において入力された契約者情報に基づいて、第 1 契約者および追加契約者についての契約処理を行なうことにより、追加契約者に関する契約者情報の入力を簡略化することができ、複数の追加契約者がいる場合においても、全員の契約を迅速に行なうことができる（請求項 1，請求項 7，請求項 9）。

【0074】

（2）追加契約者の登録情報として、第 1 契約者について入力された契約者情報の一部を用いることによって、追加契約者の登録情報の入力を補助することにより、追加契約者の登録情報の入力を簡素化することができる（請求項 2）

（3）入力補助部による入力補助を指示するための入力補助スイッチをそなえ、入力補助部が、入力補助スイッチの操作に応じて、第 1 契約者について入力された契約者情報の一部を追加契約者の登録情報として入力することにより、追加契約者の登録情報を簡単に入力することができる（請求項 3）。

【0075】

（4）入力補助部により追加契約者の登録情報として入力される契約者情報の一部が、第 1 契約者の姓であることにより、追加契約者の姓を入力する手間を省

略することができる（請求項 4）。

（5）第 1 契約者に関する契約者情報を入力するための第 1 入力画面と、第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも人数を追加契約者に関する契約者情報として入力するための第 2 入力画面とを表示部に表示させ、第 1 入力画面および第 2 入力画面において入力された契約者情報に基づいて、第 1 契約者および追加契約者についての契約処理を行なうことにより、複数の追加契約者がいる場合においても、全員の契約を迅速に行なうことができる（請求項 5，請求項 8，請求項 10）。

【0076】

（6）第 1 入力画面から第 2 入力画面への切替を指示するための表示切替スイッチをそなえ、表示切替スイッチの操作に応じて、表示部に表示される画面を第 1 入力画面から第 2 入力画面へ切り替えることにより、追加契約者の契約者情報の入力を容易に行なうことができる（請求項 6）。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の一実施形態としての自動保険契約装置（自動契約装置）の機能構成を示すブロック図である。

【図 2】

本発明の一実施形態としての自動保険契約装置を含むシステムの構成を示すブロック図である。

【図 3】

第 1 入力画面の例を示す図である。

【図 4】

第 2 入力画面の例を示す図である。

【図 5】

本発明の一実施形態としての自動保険契約装置における契約手法を説明するためのフローチャートである。

【図 6】

第 1 契約者の契約内容確認画面の例を示す図である。

【図 7】

同行者情報の確認画面の例を示す図である。

【図 8】

第 2 入力画面の変形例を示す図である。

【図 9】

第 1 契約者の契約内容確認画面の変形例を示す図である。

【図 1 0】

本発明の一実施形態の自動保険契約装置における契約手法の変形例を説明するためのフローチャートである。

【図 1 1】

本発明の一実施形態の自動保険契約装置における契約手法の他の変形例を説明するためのフローチャートである。

【図 1 2】

第 2 入力画面の他の変形例を示す図である。

【図 1 3】

従来の自動保険契約装置における契約手法を説明するためのフローチャートである。

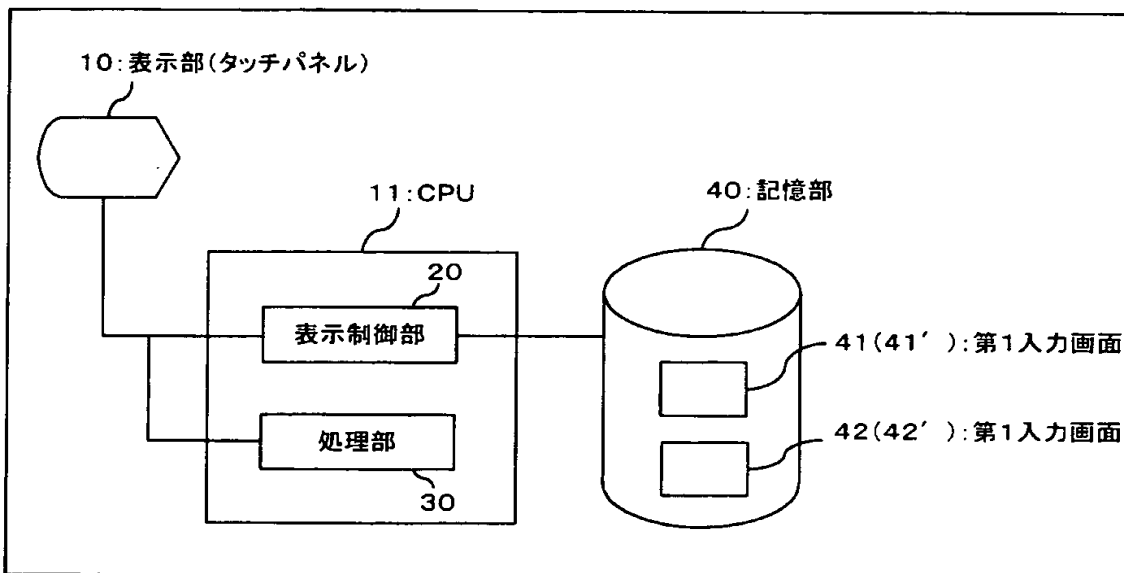
【符号の説明】

- 1, 1' 自動保険契約装置
- 1 0 表示部
- 1 1 C P U
- 2 0 表示制御部
- 3 0 処理部
- 4 0 記憶部
- 4 1 第 1 入力画面
- 4 1 a 同行者入力ボタン（表示切替スイッチ）
- 4 1 b, 4 2 b 確認ボタン
- 4 1 c, 4 2 c 手続取消ボタン
- 4 1 d, 4 2 d 前画面ボタン

- 4 2 , 4 2 ' 第 2 入力画面
- 4 2 a 同姓ボタン (入力補助スイッチ)
- 4 2 e 次の同行者ボタン
- 4 2 f 同住所ボタン
- 4 3 , 4 3 ' , 4 4 確認画面
- 4 3 a 次頁ボタン
- 5 0 ネットワーク
- 5 1 I S D N
- 6 0 監視端末
- 7 0 ルー タ
- 8 0 決済集計センタ
- 9 0 クレジットセンタ

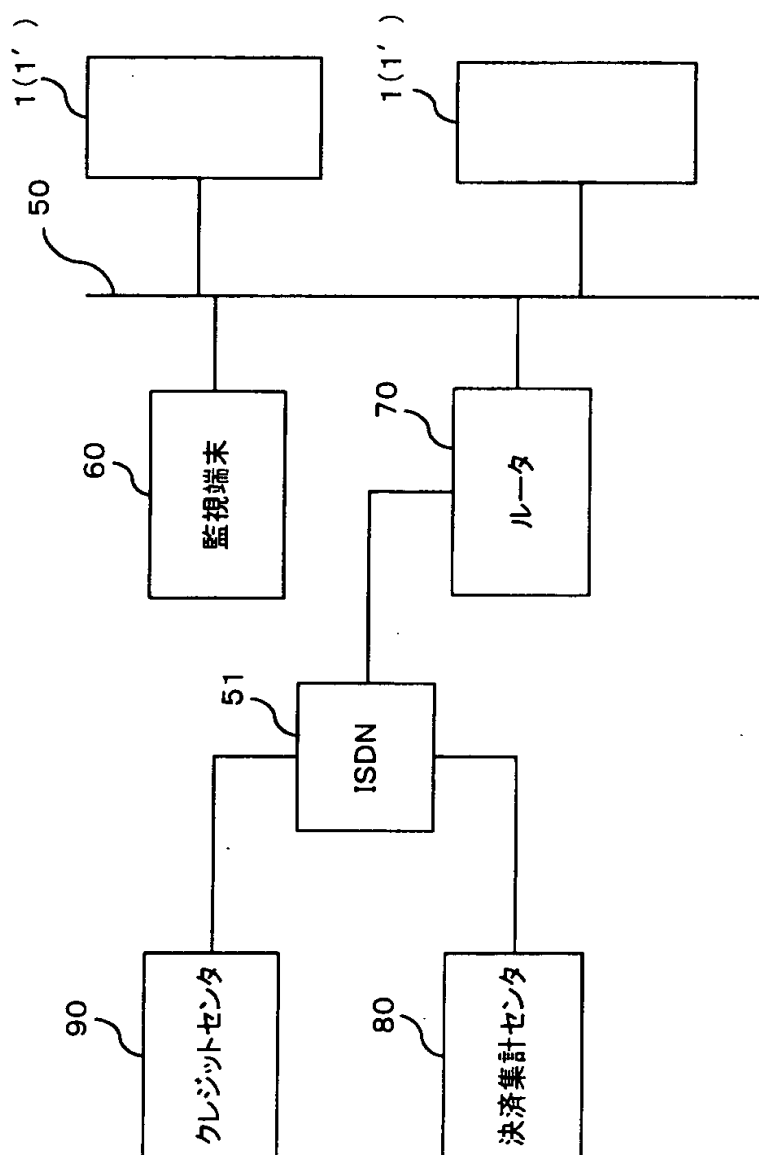
【書類名】 図面

【図 1】

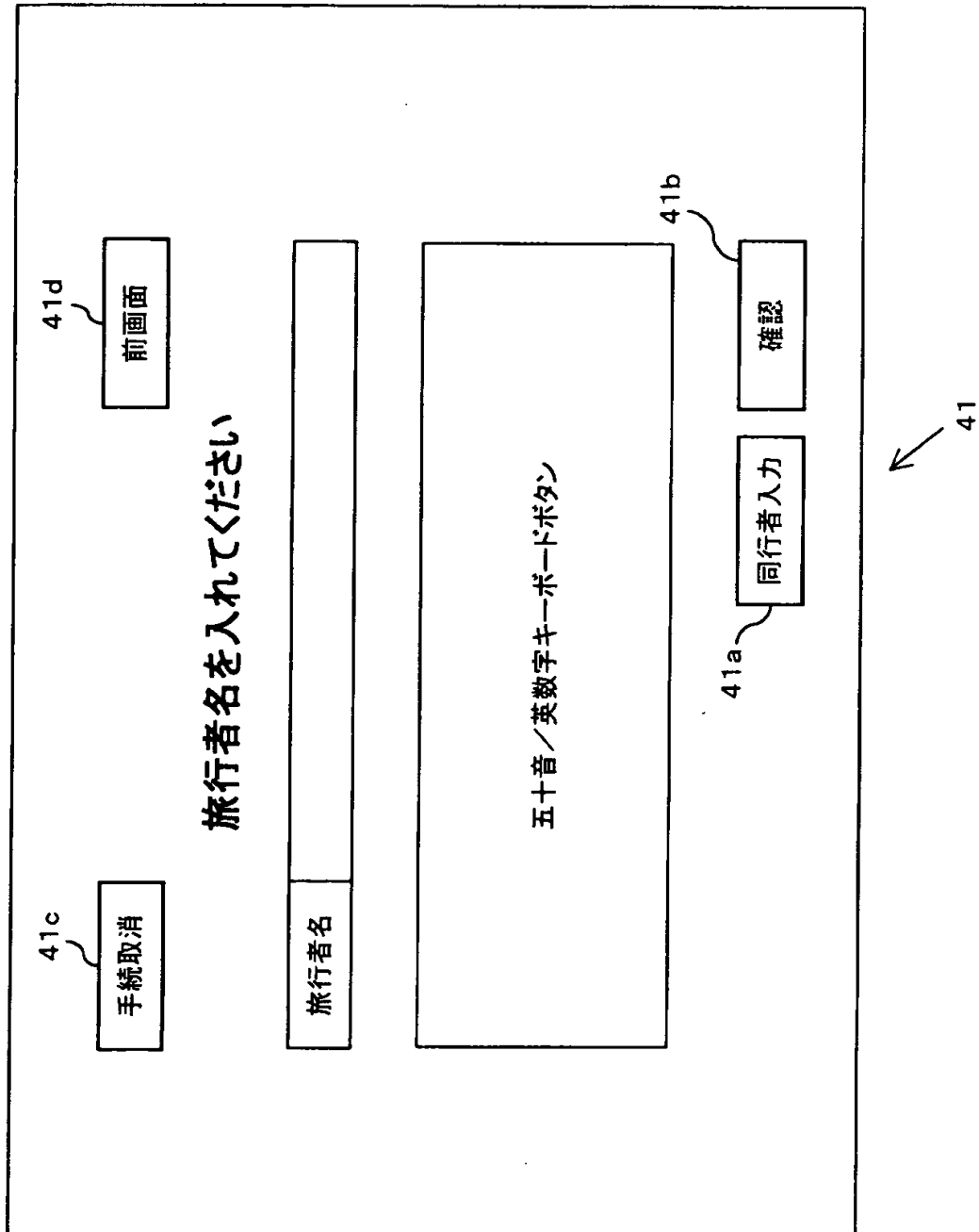


1(1')

【図 2】



【図 3】



【図 4】

42c 42d

42e

42a 42b

42

前画面

同行者名を入れてください

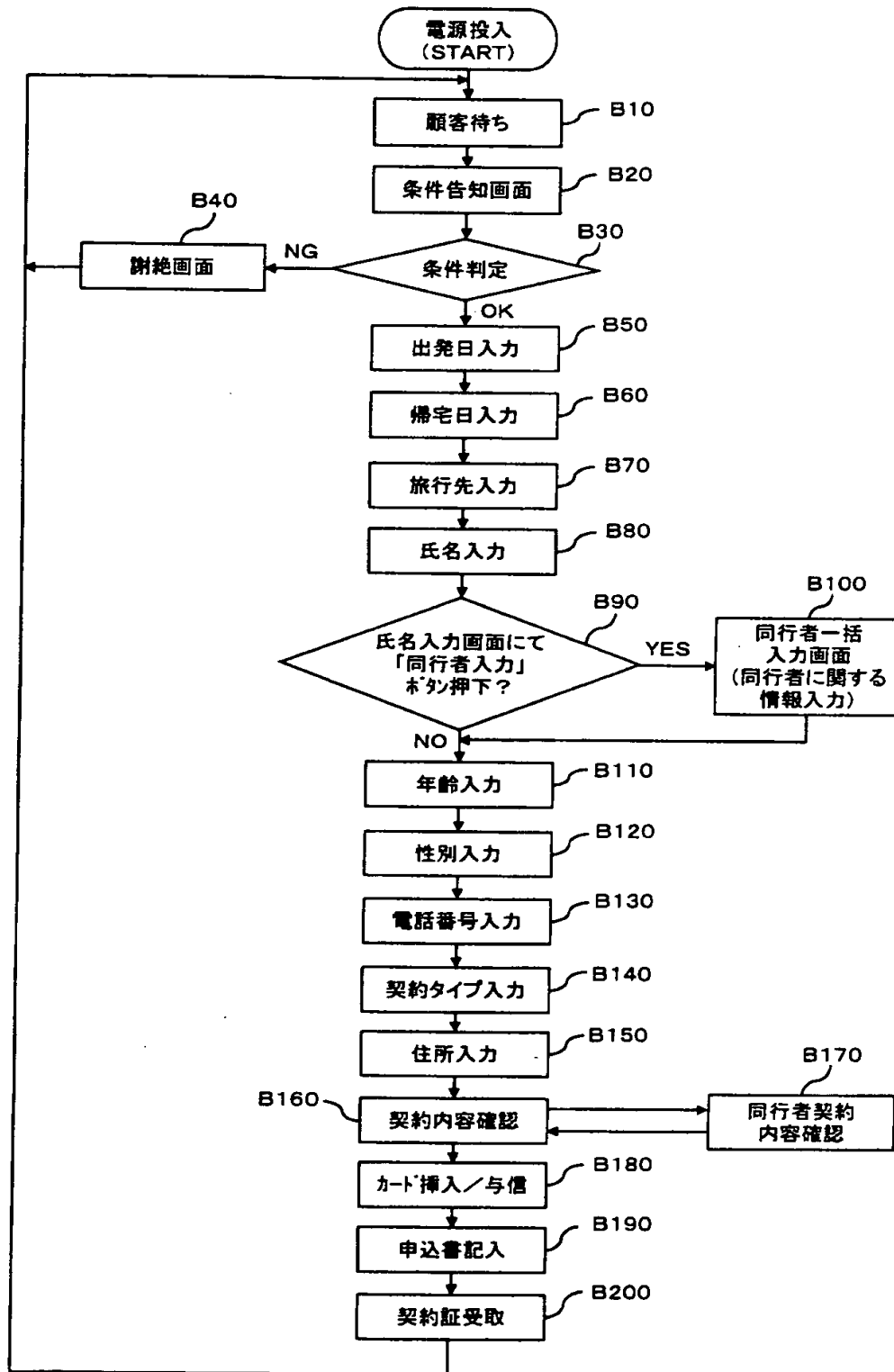
旅行者名			
年齢	歳	性別	次の同行者

五十音／英数字キーボードボタン

同姓

確認

【図 5】



【図 6】

手続取消	契約内容をご確認ください	
名前	フジツウ タロウ	留守宅控 あり
住所	カナガワケン.....	性別 男
電話番号	044-.....	
年齢	40	
旅行先	アメリカ	
保険期間	2000.12.18~2000.12.24	
契約タイプ	301	
	43a	次頁
		確認

43

【図7】

同行者の契約内容をご確認ください			
手続取消			
名前	年齢	性別	
フジツウ タロウ	40	男	
フジツウ ハナコ	38	女	
フジツウ イチロウ	8	男	
フジツウ ジロウ	6	男	
契約総合計金額(契約タイプ301×4)		12,000円	
前頁			

44

【図 8】

42c

手続取消

42d

前画面

同行する旅行者の人数を入れてください

旅行者名

(氏名入力画面で入力された氏名の表示)

同行する旅行者の人数

人

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0	訂正	

42b

確認

42'

【図9】

手続取消

契約内容をご確認ください

代表氏名
フジツウ タロウ

住所
カナガワケン.....

電話番号
044-.....

年齢
40

旅行先
アメリカ

保険期間
2000. 12. 18~2000. 12. 24

契約タイプ
301

留守宅控
あり

性別
男

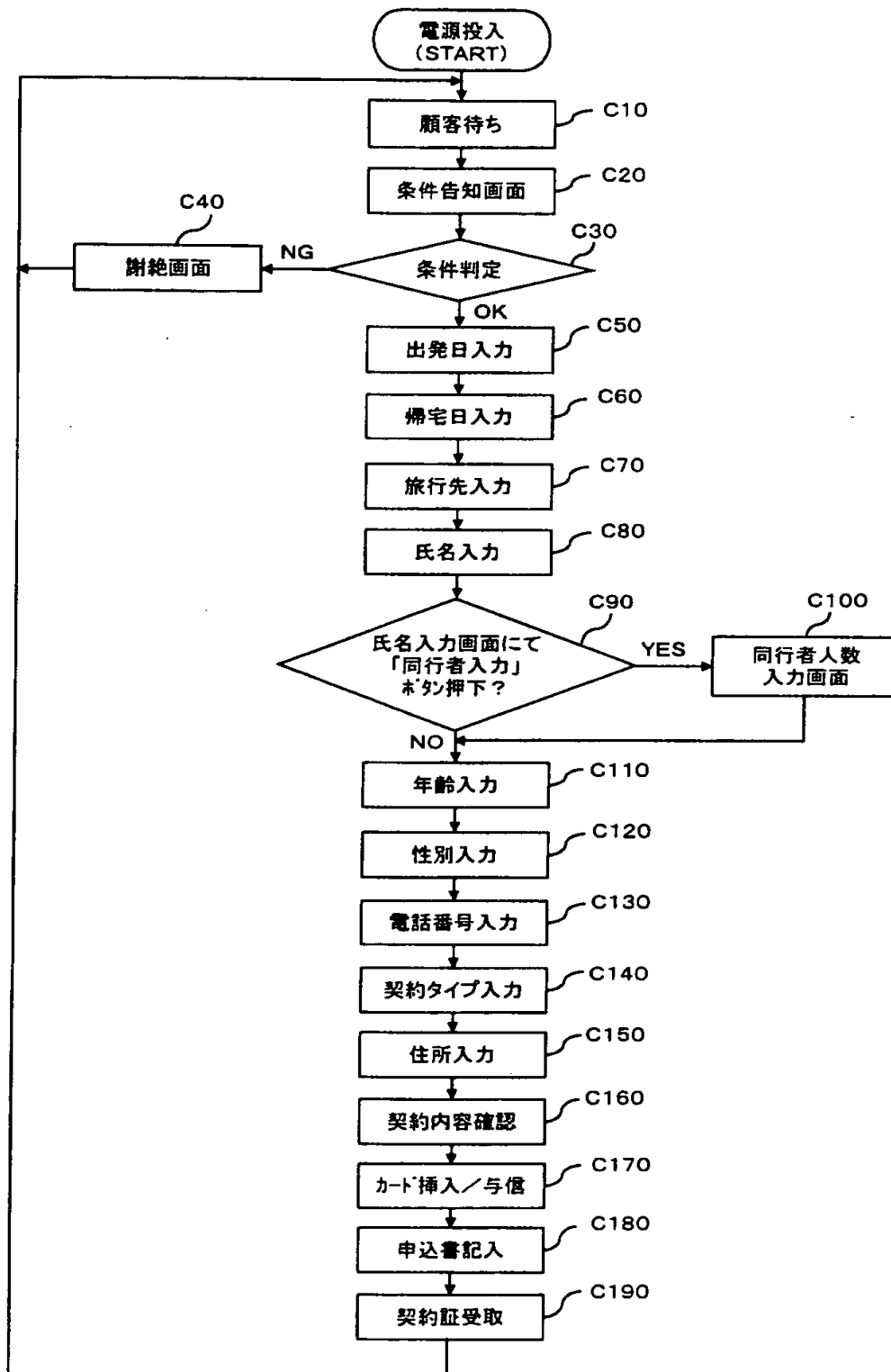
同行者数
3名

合計契約金額
12,000円

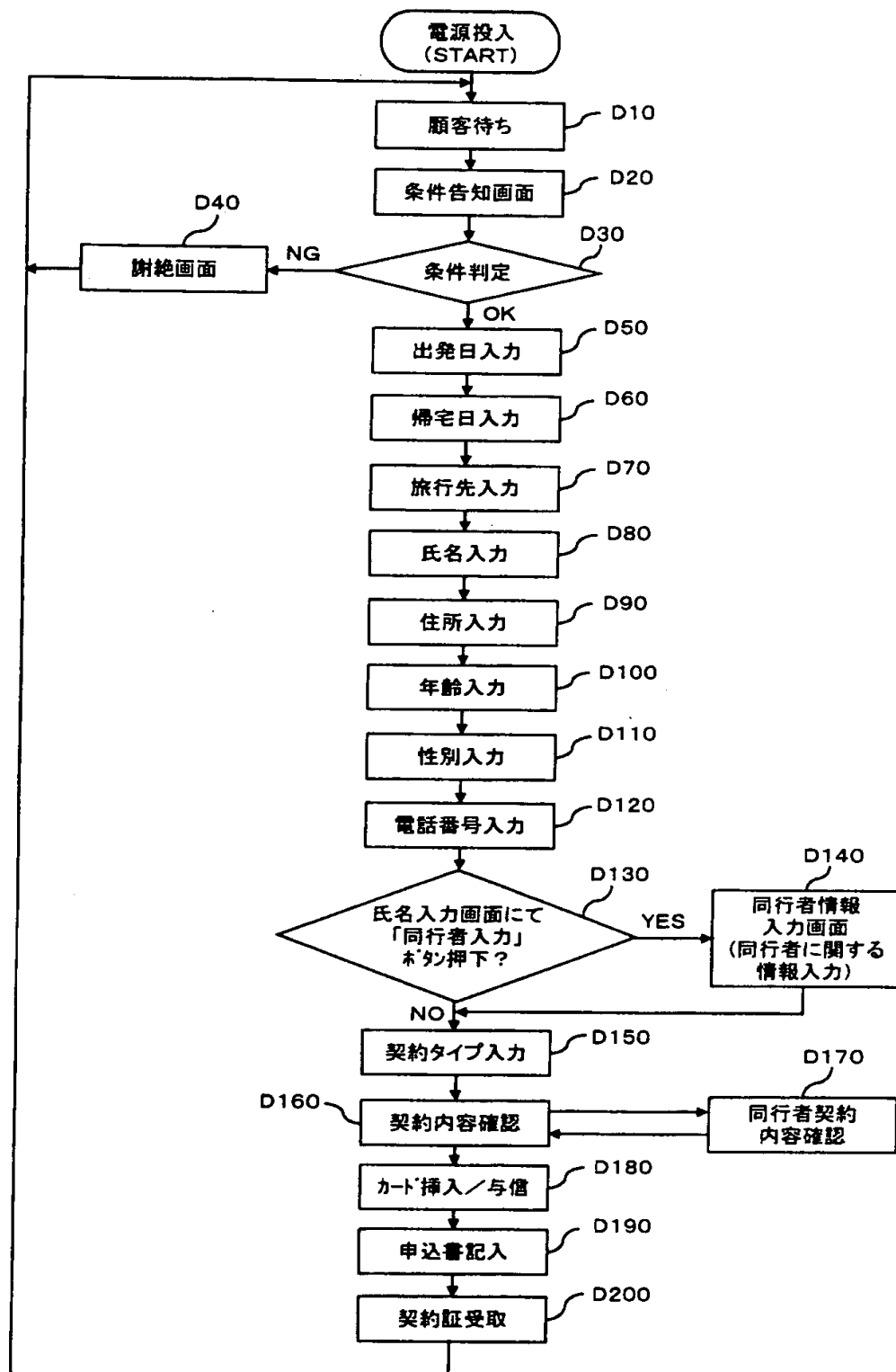
確認

43'

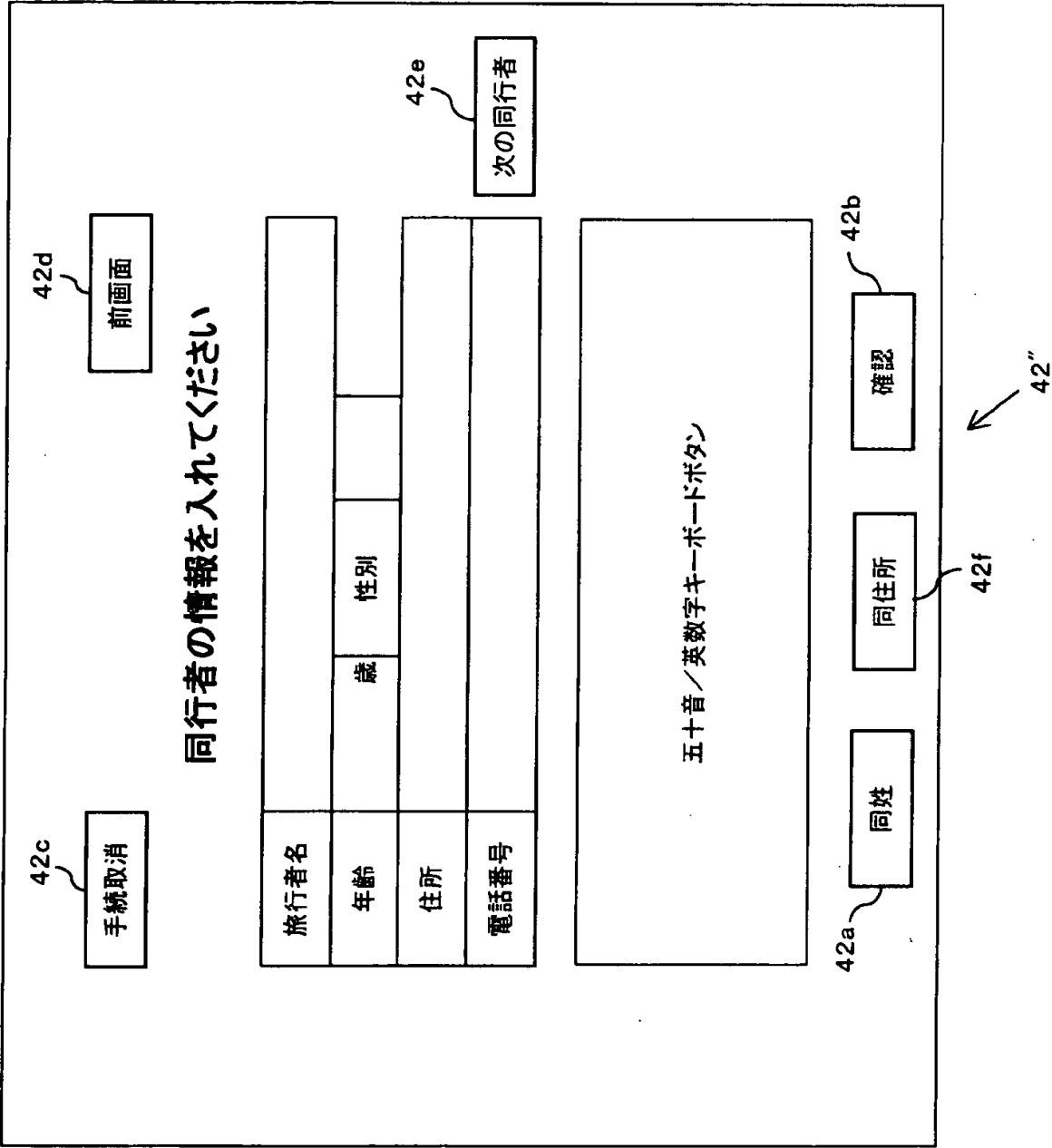
【図10】



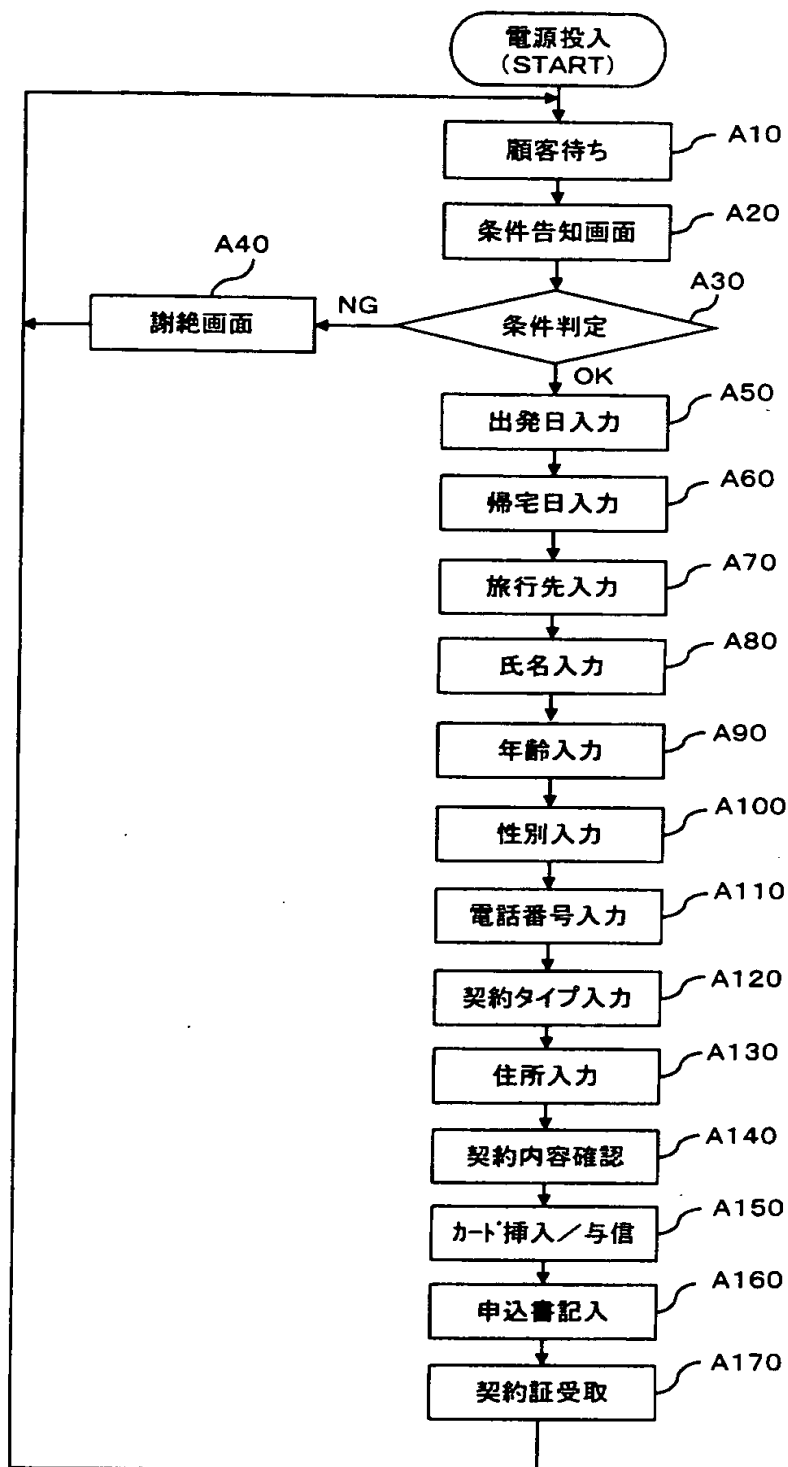
【図 11】



【図 1 2】



【図 13】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 複数人数の契約を簡易かつ迅速に処理することができるようにする。

【解決手段】 第 1 契約者に関する契約者情報を入力するための第 1 入力画面 4 1 と、第 1 契約者とともに契約する追加契約者の少なくとも名前を追加契約者に関する契約者情報として入力するための第 2 入力画面 4 2 とを表示部 1 0 に表示させる表示制御部 2 0 と、第 1 入力画面 4 1 および第 2 入力画面 4 2 において入力された契約者情報に基づいて、第 1 契約者および追加契約者についての契約処理を行なう処理部 3 0 とをそなえて構成する。

【選択図】 図 1